

所属部門: すべて	施設調査で許可病床数が得られる施設のみの集計レポート
職種: すべて	
発生場所: すべて	
発生場所詳細: すべて	
患者の確定: すべて	
器材の選択・使用者: すべて	
器材の所持者: すべて	
器材の汚染: すべて	
使用目的: すべて	
発生状況: すべて	
器材項目: すべて	
器材名: すべて	
受傷部位: すべて	
安全器材: すべて	
受傷の程度: すべて	
手袋着用: すべて	
HBs抗体: すべて	
緊急処置時受傷: すべて	

施設数: 71

平均許可病床数: 680.5

注:それぞれの項目の集計において「記載なし」のデータは除いて集計してあります。(経費、日数を除く)

## 2. 部門

1	医師部門	922	34.8%
2	病棟部門	962	36.3%
3	外来部門	155	5.8%
4	中材・手術部門	361	13.6%
5	検査部門	88	3.3%
6	放射線部門	23	0.9%
99	その他	141	5.3%
合計		2,652	

## 3. 職種

1	医師(常勤・非常勤を含む)	622	22.4%
2	レジデント・研修医	335	12.1%
3	医学生	25	0.9%
4	看護師	1,419	51.0%
5	准看護師	9	0.3%
6	看護助手	51	1.8%
7	看護学生	3	0.1%
8	臨床検査技師	82	2.9%
9	放射線技師	10	0.4%
10	歯科医師	30	1.1%
11	歯科衛生士	8	0.3%

12	業務士(清掃・洗濯・廃棄など)	51	1.8%
13	薬剤師	2	0.1%
14	助産師	19	0.7%
15	保健師	4	0.1%
16	臨床工学技士	8	0.3%
99	その他	102	3.7%
合計		2,780	

### 医師診療科

1	内科	96	16.7%
2	外科	126	21.9%
3	麻酔科	39	6.8%
4	整形外科	53	9.2%
6	形成外科	24	4.2%
7	小児科	24	4.2%
8	産婦人科	27	4.7%
9	眼科	21	3.7%
10	皮膚科	30	5.2%
11	泌尿器科	21	3.7%
12	耳鼻咽喉科	28	4.9%
13	精神・神経科	3	0.5%
14	放射線科	13	2.3%
15	歯科・口腔外科	10	1.7%
16	脳神経外科	18	3.1%
17	腎透析部	2	0.3%
19	救急部	16	2.8%
20	手術部	1	0.2%
99	その他	23	4.0%
合計		575	

### レジデント・研修医診療科

1	内科	90	31.5%
2	外科	33	11.5%
3	麻酔科	20	7.0%
4	整形外科	4	1.4%
6	形成外科	1	0.3%
7	小児科	20	7.0%
8	産婦人科	23	8.0%
9	眼科	4	1.4%
10	皮膚科	8	2.8%
11	泌尿器科	1	0.3%
12	耳鼻咽喉科	4	1.4%
13	精神・神経科	2	0.7%
14	放射線科	3	1.0%
15	歯科・口腔外科	11	3.8%

16	脳神経外科	7	2.4%
17	腎透析部	2	0.7%
18	中央臨床検査	1	0.3%
19	救急部	40	14.0%
99	その他	12	4.2%
合計		286	

#### 4. 発生場所

1	病室(集中治療室を除く)	867	31.4%
2	病室外(廊下、ナースステーション、処置室等)	273	9.9%
3	救急部門	95	3.4%
4	集中治療部(術後回復室を含む)	116	4.2%
5	手術部	777	28.1%
6	外来診察室(処置室)	242	8.8%
7	輸血部	3	0.1%
8	中央採血処置室	62	2.2%
9	透析室	27	1.0%
10	特殊検査処置室	92	3.3%
11	中央検査部	33	1.2%
12	病理解剖	22	0.8%
13	中央材料室	30	1.1%
14	分娩室	6	0.2%
99	その他	117	4.2%
合計		2,762	

#### 事例発生場所詳細(病室&病室外)

1		29	15.3%
2		22	11.6%
3		27	14.2%
4		20	10.5%
5		26	13.7%
99	その他	66	34.7%
合計		190	

#### 事例発生場所詳細(外来診療室)

1	内科	15	9.4%
2	外科	10	6.3%
3	麻酔科	2	1.3%
4	整形外科	12	7.5%
5	リハビリ科	1	0.6%
6	形成外科	6	3.8%
7	小児科	8	5.0%
8	産婦人科	6	3.8%
9	眼科	4	2.5%
10	皮膚科	22	13.8%
11	泌尿器科	5	3.1%

12	耳鼻咽喉科	10	6.3%
13	精神・神経科	3	1.9%
15	歯科・口腔外科	36	22.5%
99	その他	20	12.5%
合計		160	

## 5. 患者の確定

1	はい	2,434	89.5%
2	いいえ	208	7.6%
3	適切な回答なし(患者への使用前など)	78	2.9%
合計		2,720	

### 患者区分

1	入院	1,917	84.6%
2	救急外来	68	3.0%
3	外来(救急除く)	277	12.2%
4	不明	3	0.1%
合計		2,265	

### 確定患者の検査結果

感染症名	陽性	陰性	未検査	計
HIV感染	15	1,673	449	2,137
HCV感染	413	1,808	50	2,271
HBs抗原	143	2,001	66	2,210
HBe抗原	19	783	879	1,681
梅毒感染	47	1,309	414	1,770
ATLA感染	18	522	1,015	1,555

## 6. 器材の選択・使用者

1	はい	1,587	59.3%
2	いいえ	930	34.8%
3	適切な回答なし	158	5.9%
合計		2,675	

### 6-A. 他者所持の器材

1	はい	551	21.3%
2	いいえ	2,037	78.7%
合計		2,588	

## 7. 器材の汚染

1	見える程度の血液などが付いていた	885	33.1%
2	受傷時には見える程度の血液などはついていなかった	1,257	47.0%
3	血液などで汚染されていなかった	243	9.1%
4	汚染されていたかどうか不明	289	10.8%
合計		2,674	

## 8. 使用目的

1 不明	65	2.4%
2 注射器を用いた経皮的な注射(静・筋・皮下・皮内等)	633	23.3%
3 ヘパリン生食等でフラッシュ洗浄(注射器を用いて)	13	0.5%
4 静脈ラインのインジェクションサイト(ゴム管・ゴム栓)への側注又は採血	26	1.0%
5 静脈ラインの接続・増設	21	0.8%
6 末梢血管確保(動脈を除く、静注、一時・持続点滴を含む)	155	5.7%
7 静脈採血	437	16.1%
8 動脈採血	79	2.9%
9 体液・組織採取(試験穿刺、生検、ルンバール等)	61	2.2%
10 耳介・指・足底など穿刺	48	1.8%
11 縫合	488	18.0%
12 外科的切開	174	6.4%
13 電気焼灼(電気メスの使用など)	16	0.6%
14 剃毛	4	0.1%
15 動脈/中心静脈ラインの確保	82	3.0%
99 その他	412	15.2%
合計	2,714	

## 9. 事例発生状況

1 器材を患者に使用前(既に壊れていた、器材の組立、静脈ラインの組立等)	127	4.6%
2 器材を患者に使用中(患者の動作による受傷、翼状針・点滴針等の抜針・止血時、及び患者の抑制介助時を含む)	743	27.2%
3 数段階の処置を実施する時に、その処置操作の合間(数回の注射の間や薬剤の追加時、器材の受け渡し時等)	281	10.3%
4 器材の分解時	210	7.7%
5 再生可能な器材の再使用のための操作中(分類、洗浄、消毒、滅菌等)	81	3.0%
6 使用済み注射針のリキャップ時(血液ガス検体にゴム栓などを刺す時等を含む)	228	8.3%
7 ゴム管・ゴム栓(インジェクションサイト、試験管チューブ)への注入及び抜針時(血液等の検体の分注処理を含む)	100	3.7%
8 その他の、使用後から廃棄するまでの間(不適切な搬送容器や、リネンなどに紛れ込んでいた)	249	9.1%
9 廃棄ボックスの上やその近くに放置してあった器材で	8	0.3%
10 廃棄ボックスに器材を入れる時	208	7.6%
11 廃棄後に廃棄ボックスの投入口からはみ出していた器材で	32	1.2%
12 廃棄ボックスの投入口以外の部位から突き出していた器材で	14	0.5%
13 廃棄後ゴミ袋や不適切な容器から突き出していた器材で	59	2.2%
14 患者の抑制介助時	14	0.5%
15 使用済み器材が床・テーブル・ベット等の上に放置されていた	93	3.4%
99 その他	287	10.5%
合計	2,734	

## 10. 器材

1	使い捨て注射器の針(普通の注射器、ツ反・インスリン用注射器等)	697	25.7%
2	最初から薬剤の充填されている注射器の針(ペン式・カートリッジ式インスリン用注射器等)	228	8.4%
3	血液ガス専用の注射器の針	33	1.2%
4	その他、あるいは種類のわからない注射器の針(ガラス製注射器も含む)	10	0.4%
5	点滴ラインの接続・増設等に用いる針	26	1.0%
6	翼状針及び点滴セットと一体となった翼状針	321	11.8%
7	静脈留置針(静脈カテーテル サーフロー、エラスター、アンジオカット等)	155	5.7%
8	真空採血セットの針	61	2.3%
9	ルンバール針又は硬膜外針	16	0.6%
10	何にも接続されていない注射針	26	1.0%
11	動脈カテーテル誘導針	8	0.3%
12	中心静脈カテーテル誘導針	21	0.8%
13	鼓膜カテーテル誘導針	1	0.0%
14	その他の血管用カテーテル(心臓カテーテル等)	8	0.3%
15	その他の非血管用カテーテル(眼科用等)	1	0.0%
28	分類不能な針	10	0.4%
29	その他の針	134	4.9%
30	ランセット(耳介・指・足底からの穿刺採血用)	28	1.0%
31	縫合針	483	17.8%
32	再生使用する外科用メス(替え刃を含む)	42	1.5%
33	剃刀、刃	75	2.8%
35	はさみ	20	0.7%
36	電気メス	11	0.4%
37	骨切りメス	1	0.0%
38	骨片	1	0.0%
40	マイクロームの刃	9	0.3%
41	トロッカー(套管針)	1	0.0%
44	指の爪、歯	13	0.5%
45	ディスポーサブル外科用メス	62	2.3%
46	レトラクター、スキンフック、ボーンフック	8	0.3%
47	ステーブル/金属縫合糸	6	0.2%
48	ワイヤ	16	0.6%
49	ピン	6	0.2%
50	ドリルビット	5	0.2%
51	鑷子、鉗子類	16	0.6%
58	種類のわからない鋭利器材	17	0.6%
59	その他	106	3.9%
60	薬剤アンプル	6	0.2%
63	ガラス製ピペット	1	0.0%
64	ガラス製の真空採血管	2	0.1%
65	試験管・検体容器	2	0.1%
66	ガラスの毛細管	4	0.1%
67	ガラススライド	1	0.0%
78	種類のわからないガラス製品	2	0.1%
79	その他のガラス製品	10	0.4%

合計	2,710
----	-------

## 11. 安全器材

1 はい	559	22.7%
2 いいえ	1,906	77.3%
合計	2,465	

### 安全装置作動有無

1 完全に作動	58	11.9%
2 一部(部分的)作動	141	28.9%
3 いいえ	251	51.4%
4 不明	38	7.8%
合計	488	

### 受傷の時期

1 作動前	228	48.0%
2 作動中	92	19.4%
3 作動後	122	25.7%
4 不明	33	6.9%
合計	475	

### 安全機能の可否

1 はい	309	78.0%
2 いいえ	87	22.0%
合計	396	

## 12. 受傷部位

(表示されている内訳は部位1に入力されている値で分類表示)

1.右手背第1指	74	2.8%
2.右手背第2指	89	3.4%
3.右手背第3指	60	2.3%
4.右手背第4指	36	1.4%
5.右手背第5指	26	1.0%
6.右手背内側	26	1.0%
7.右手背外側	11	0.4%
8.右手掌内側	37	1.4%
9.右手掌第5指	33	1.2%
10.右手掌第4指	34	1.3%
11.右手掌第3指	119	4.5%
12.右手掌第2指	310	11.7%
13.右手掌外側	49	1.9%
14.右手掌第1指	191	7.2%
15.左手掌第1指	258	9.8%
16.左手掌外側	46	1.7%
17.左手掌第2指	416	15.7%
18.左手掌第3指	165	6.2%
19.左手掌第4指	77	2.9%

20.左手掌第5指	35	1.3%
21.左手掌内側	28	1.1%
22.左手背外側	17	0.6%
23.左手背第5指	16	0.6%
24.左手背第4指	39	1.5%
25.左手背第3指	89	3.4%
26.左手背第2指	106	4.0%
27.左手背内側	33	1.2%
28.左手背第1指	74	2.8%
30.前面右手首	5	0.2%
31.前面右前腕	12	0.5%
32.前面右上腕	7	0.3%
33.前面右顔面	10	0.4%
34.前面右胸腹部	1	0.0%
35.前面右下腹部	2	0.1%
36.前面右大腿部	8	0.3%
37.前面右下腿部	12	0.5%
38.前面右足背部	6	0.2%
39.前面左顔面	4	0.2%
42.前面左大腿部	9	0.3%
43.前面左下腿部	9	0.3%
44.前面左足背部	6	0.2%
45.前面左上腕	4	0.2%
46.前面左前腕	13	0.5%
47.前面左手首	13	0.5%
48.後面左手首	1	0.0%
49.後面左前腕	3	0.1%
50.後面左上腕	3	0.1%
57.後面右頭部	2	0.1%
60.後面右大腿部	2	0.1%
61.後面右下腿部	1	0.0%
62.後面右足背部	3	0.1%
63.後面右上腕	5	0.2%
64.後面右前腕	5	0.2%
65.後面右手首	2	0.1%
合計	2,642	

### 13. 受傷の程度

1.1 出血なし	350	13.2%
1.2 表在性(少量の出血)	1,544	58.3%
2 中程度(皮膚の針刺し・切創、中等量の出血)	726	27.4%
3 重症(深い針刺し・切創、著しい出血)	27	1.0%
合計	2,647	

### 14. 手袋着用

1 一重の手袋	1,649	63.1%
2 二重の手袋	253	9.7%

3 手袋なし	712	27.2%
合計	2,614	

### 15. HBs抗体

1 はい(ワクチン接種による)	1,822	69.5%
2 はい(自然陽転あるいは既往疾患などによる)	78	3.0%
3 いいえ	438	16.7%
4 不明	284	10.8%
合計	2,622	

### 16. 緊急処置時受傷

1 はい	147	5.5%
2 いいえ	2,516	94.5%
合計	2,663	

<b>受傷による損失経費</b>	総計	1,141,622 円
■ 検査費用(HB、HCV、HIV、肝機能など)		
1) 該当患者に実施した検査	329,598 円	
2) 受傷者に実施した検査	804,964 円	
小計	1,134,562 円	
■ 業務中断/職場離脱	0 円	
■ 代務採用経費	0 円	
合計	1,141,622 円	
■ 感染・発症予防措置の費用 (HB免疫グロブリン、抗HIV予防投薬など)	199,508 円	
■ 発症後の治療費用	0 円	

### 公労災の申請をしたもの

1 はい	314	51.1%
2 いいえ	301	48.9%
合計	615	

### 公労災の認定状況

1 はい	151	94.4%
2 いいえ	9	5.6%
合計	160	

### 受傷による損失勤務

病休日数	0.00 日
就業制限	0.00 日
計	0.00 日